

神奈川県弁護士会主催

「朝鮮学校の高校無償化除外と 補助金問題を考える」

子どもの教育を受ける権利を奪わないで



講演会



朝鮮学校については、国の高校無償化制度から除外されているばかりか、各地の自治体も補助金の交付を停止するなどしています。

神奈川県は、昨年度、県内の朝鮮学校に通う児童・生徒に対する学費補助金の交付決定を留保し、今年度については、当初予算案にも計上していません。その理由は、拉致問題を明記する教科書の改訂がなされていないためだとされていますが、子どもたちは、拉致問題にも教科書の改訂にもなんら責任はありません。

朝鮮学校をめぐるこれらの問題は、差別であり、子どもの教育を受ける権利の観点から大きな問題があります。

教育と国家の問題について、第一人者である高橋哲哉さんのお話をうかがい、この問題について理解を深め、ともに考えたいと思います。

予約不要
入場無料

日時 2017年10月27日(金)
18:30~20:30 (開場18:10)

会場 開港記念会館講堂
(横浜市中区本町1丁目6番地)

講師 高橋 哲哉さん

講師プロフィール

東京大学大学院教授(専攻は哲学)。「戦後責任論」「歴史/修正主義」「教育と国家」「国家と犠牲」「靖国問題」「犠牲のシステム福島・沖縄」「沖縄の米軍基地」「県外移設」を考える」ほか著書多数。



お問い合わせ

神奈川県弁護士会

横浜市中区日本大通9

045-211-7705 (平日:9:00~17:00)

